

【改善のやり方を1から楽しく学ぶ】

シミュレーションゲームで改善の実践演習！

モノづくりや管理・間接の第一線職場では、日常的に様々な問題が発生しております。

しかし、この問題を放っておくと、いつの間にか慢性化してしまい、「当たり前」の世界になってしまいます。

問題や不具合に対しては、「これは問題である！」と早く気づき、手を打たなければなりません。

本セミナーでは、これらの問題を解決するために、品質管理の考え方と道具を活用した“QC的問題解決法”の進め方と重要ポイントを学ぶとともに、演習・グループ討議を通じて、自分の仕事に直ぐに活用できる「ノウハウ」を身につけていただきます。

日常の業務活動の是正処置、問題の再発防止・未然防止に寄与することに加えて、日常の改善活動のレベルアップに役立ちます。 * QC検定(4級・3級クラス)の基礎的項目の修得も出来ます。

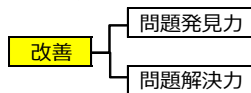
対象者 主任・班長・係長等の監督者層、及び勤続5～10年の中堅社員、品質保証関連の社員

開催日時 2023年**10月19日(木)～20日(金)**
開始 9:30～ 終了 16:30 (内休憩 11:50～12:50)

講師 Q & SGA 研究所 代表 須加尾 政一 氏
受講料 24,000円 (テキスト代・昼食代・消費税込)
会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員20名)

問題解決力を高めよう

改善は“問題発見力”と“問題解決力”の両方が必要



1日目 カリキュラム

- 今の仕事をもっと良くしませんか
(1) 仕事や職場の「問題」とは
(2) 「問題」と「課題」
(3) 「問題」を解決する方法
(4) QC的アプローチ法
(5) QC的ものの見方・考え方
- 問題を解決する手順を理解する
(1) 改善とは
(2) 問題解決には手順がある
(3) 「QCストーリー」を使う！
(4) 改善手順(改善の型)の選び方
(5) 問題解決型QCストーリーの手順
(6) 課題達成型QCストーリー(紹介)
(7) 施策実行型QCストーリー(紹介)
- 問題を解決するための道具を知ろう
(1) 「データ」とは
(2) 「問題」を解くために道具(手法)を活用しよう
(3) QC手法によるデータの活用
(4) QC七つ道具と新QC七つ道具
(5) 手法をセットで使いこなしてみよう
- 他社の問題解決事例から学ぼう
【事例演習】良い点、より良い改善にするためにはの観点で研究

2日目 カリキュラム

- シミュレーションゲーム(QC的問題解決ゲーム)
【やさしい問題解決演習】グループワーク
A: 事前準備
内容説明、チームの編成と役割分担、ゲームのねらいとゴール(目標)の共有化
B: 現状の問題点を明確にする
現状分析…ディスカッション、データの見える化、…管理特性の定義、QC手法の活用、ターゲットの絞り込み、現状把握のまとめ
C: 悪さを引き起こしている原因を追究する
仮説と検証の実施(要因の列举、特性要因図の作成、データ解析と傾向把握)、要因解析のまとめ
D: 明らかになった原因に対して対策を打つ
対策案の立案、系統図の作成(アイデアの発散と整理、対策案の評価)、アクションプラン作成
E: QC的問題解決ゲーム(総集編)
問題解決演習全体の整理、発表資料の作成、発表、講師からのコメント
- まとめと質疑講義

参加者の感想

- 非常にわかりやすく教えていただきました。この得た内容を会社でいかしたいと思います。
- 今後会社でも使えるような講義であり、グループでの話し合いはとてもためになった。
- 何も知識がない状態でしたが、少しずつ理解し始めたので、これを無駄にせず、復習して自分のものにして今後にかしたい。
- 理解できるまで大変だと思うが、理解できれば色々な事につなげられると思うので、頑張りたい。ありがとうございました。

受講申込書

FAX : 0480-23-5300

E-mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp

会社名	担当者		
住所	TEL		
E-mail	※請求書・受講のご案内を メール受領について		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
氏名	フリガナ	部署・役職名	備考
問い合わせ 申込み先	株式会社久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 Email:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp		